

# 迎春



蓼科山と女神湖

## 今月の主な内容

- 町長 新年のあいさつ ●P 2
- 議会議長 新年のあいさつ ●P 3
- 12月定例議会報告 ●P 4
- 特集 (地域発 元気づくり支援金)  
事業内容紹介等 ●P 6 ~ P 7
- 蓼科すずらん会 第6回 ●P 18

皆様のご多幸とご健勝を  
お祈り申し上げます

## 広報



# たてしな

2010. 1 / January



## 立科町長 小宮山和幸

### 新年明けまして

### おめでとうございます。

希望に満ちた輝かしい新春を、ご家族お揃いで健やかに迎えの事と、心からお慶び申し上げます。

日頃は町政の進展に多大なるご支援、ご協力を賜り感謝を申し上げます。

経済・金融危機が未だに続く中で、昨年は、従来政治からの脱却を期待する、多数の国民の信託を背に、民主党が大勝し、鳩山政権の下で大きな政策転換が図られるなど、正に時代は歴史的改革の渦中にあり、今後の地方行政に於いても、大きな影響が予想されるところであります。

私は、どのような変革にあつても、地域の誇りや伝統、文化、風土など独自の「個性」を大切にしながら、常に新たな視点に立つて「自立」した町づくりを推進して行かなければならないと考えております。

本年は、立科町第四次長期振興計画が見直され、新たな展開がはじまります。前期計画の進捗と社会経済情勢の変化を踏まえ、理想とする将来像「人と自然が輝く町」

の実現に向け、皆さまの意向調査を基に、策定するもので、現在、平成22年度の予算編成と平行して進めております。

予算編成の重点目標には、「人口増を目指した取り組み」「産業の活性化」「経営的な視点での行政運営」の3点を継続して参ります。

人口増には、子育て環境を整え、若者が住みやすい町とするべく、施策として一時保育と休日保育を始めました。また、福祉医療費給付の対象を、中学校卒業までに拡充をし、児童館へは赤ちゃんとお母さんが安心して過ごせるスペースを、また、子育て中の皆さんに入居して戴く、子育て応援住宅を町区の峠反りに建設しております。

新年度は産業の活性化に、より力を入れた取り組みを進めて参ります。これは、町づくり研究会からも提言を戴いております。地域産業の活性化であります。特に、手塩にかけた農畜産物を如何に所得向上を図るかであり、農業と観光との連携を進めながら、昨年スタートさせた、地域ブランド構築委員の高野 豊さんほかアドバイザーの皆さんのお力もお借

りして、方向を出してまいります。

次に、経営的視点での行政運営であります。引き続き経費節減と簡素化に努めて参りますが、特に温泉館、都市農村交流事業、索道事業については、施設利用の多くは町民以外の皆さんであります。更なる利用向上策を探りながら、町民福祉と併せて、経営的視点での運営を引き続き進めてまいります。

少子化対策、新型インフルエンザ対策、学校教育、環境対策、道路整備等、町づくりに欠かせない事業が山積であります。経済情勢は依然と厳しく、税収が減少する中で、厳しい予算編成とはなりますが、「事業の選択と集中」を行い、町の活力が失われることの無いよう最善の努力をしてまいります。

町制施行55周年になります年の新年に当たり、思いの一端を申し上げますが、より安全で、安心の住みよい「故郷創り」を目指して参る所存でありますので、町民皆様方のご支援・ご協力をお願い申し上げます。厳しい時代であります。皆様方のご健勝とご繁栄を祈念し年頭のご挨拶とさせていただきます。

# 迎えて



# 新春を

## 立科町議会議長 箕輪 修二

### 新年明けまして

おめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春を迎えられましたことを、議会を代表し心からお慶び申し上げます。

また、日頃は議会活動に深いご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

昨年は、当町においては自然災害による大きな被害も無く、幸いにして平穏な年でありましたが、国外では地震や台風、地震による津波などにより大きな災害が発生、また、国内では、6月からの長雨や季節を問わない豪雨災害が発生するなど、深刻な被害状況を見ますと自然災害の脅威を改めて再認識する年となり、これら地球温暖化が大きく関係すると言われる世界的な異常気象を憂慮するものであります。

さて、依然として低迷する国内の政治・経済情勢の中で、昨年、麻生政権が打ち出した定額給付金を初めとする数多くの経済刺激プランは、経済復興に積極的な作用をもたらしつつもあつたわけでありましたが、8

月の衆議院選挙での民主党の圧倒的な勝利により、戦後から半世紀以上に亘り続いてきた自民党を中心とする政権の時代に終わりを告げるなど、昨年は政治・経済面で大きな変換点となった年でありました。

こうした中で、民主党を中心とする政権が掲げた数々の政策マニフェストは、国の総予算の全面組み替えや子育て支援策、地域主権の確立など、国民が「暮らしのための政治」を選択した結果となりましたが、しかし、各種の政策転換により、市町村の事業推進に及ぼす影響が大変懸念されるところであります。

中でも、多くの地方自治体が国に依存している地方交付税については、小泉政権下での国と地方の三位一体改革により大幅に削減された中で、更に抜本的な見直しが進められようとしており、今後も国の政治・経済の各政策動向をしっかりと注視しながら、町当局とともに「住みよい町づくり」に向けて鋭意努力して参る所存であります。

当町も自立を宣言し6年目を迎えますが、地域のことは地域で対応すべく、その責任を負うという地方分

権の時代にあつて、地方議会の果たす役割は極めて大きく、かつ重要となっております。

本年は早いもので、私どもにとつて任期最後の年度を迎えるわけですが、われわれ議員もまた、決意を新たに、地域住民の代表として、その責務と役割の重大さを深く自覚し、清新で活発な議会活動を通じて、新時代にふさわしい地方自治の確立に全力で立ち向かつていく所存でありますので、町民皆様の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

年の初めにあたり、この1年が皆様方にとつて幸多い年でありますようお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。



# 12月定例議会

12月定例議会が、12月2日より11日までの期間で開催され、町長より提出された案件が原案どおり可決されました。

条例では、本年の人事院勧告により、町長ほか特別職・議会議員の期末手当0.25ヶ月分、また、職員の給与0.2%~0.3%及び期末・勤勉手当0.35ヶ月分のそれぞれ引き下げと、平成22年4月から役場の開庁時間を、現在の5時30分から5時15分に短縮する内容の条例改正が行われました。

一般会計・特別会計の補正予算の概要は次のとおりです。

一般会計補正予算 第6号 959万4千円を増額して、総額46億53万7千円となりました。

●●●●●●●●●● 各会計の補正予算の概要は次のとおりです ●●●●●●●●●●  
(主に事業実施により額が確定したもの)

## 【歳入】

- 防災情報通信設備整備事業交付金  
(全国瞬時警報システム整備)……………302万円
- ふるさと寄附金……………52万円
- 障害者自立支援負担金  
(国、県より)……………457万9千円

## 【歳出】

- 温泉館のボイラー更新……………431万1千円
- 全国瞬時警報システム事業  
(地震等の警報が役場に届くシステム)………302万円

- 障害者支援事業経費……………613万4千円
- 検診委託料……………150万円
- 山林外松くい虫防除伐採補助金……………100万円
- 小学校 加湿器……………57万4千円
- 県宝芦田宿本陣改修工事補助金…268万3千円



改修前の芦田宿本陣

## 特別会計

会 計 名	補正額	予算総額
立科町介護保険特別会計 補正第2号	31万2千円	6億9,377万2千円
ハートフルケアたてしな事業会計 補正第3号	260万円	5億1,861万9千円
立科町下水道事業特別会計 補正第2号	330万円	4億6,976万6千円
立科町白樺高原下水道事業特別会計 補正第1号	275万9千円	4,599万9千円
立科町水道事業会計 補正予算 第3号	98万2千円	2億7,788万3千円

## 東信菊花展において 文部科学大臣表彰を受賞

六川秀人さん(西塩沢)の作品(厚物三本立)が、小諸懐古園において開催された、平成21年度の東信菊花展において文部科学大臣表彰に輝きました。六川さんは、昨年に続いての受賞です。11月26日、立科町長に受賞の報告に訪れました。六川さんは、さし芽の方法や、肥料・水やりなどについて説明をされ、「秘伝の培養土が良いのではないか。」と話されました。

今年には北海道で開催された全国大会を観に行かれ、刺激を受けて来られたようです。六川さんは、「菊作りの仲間が増えてほしい。」と話されていました。



## 永井喜芳さんが 功労統計調査員として 経済産業省より感謝状を授与!



統計調査員として活躍されている永井喜芳さん(蟹窪)が、経済産業省所管統計調査功労統計調査員として感謝状が授与され、11月30日に町長より伝達されました。

# 農地制度が変わりました！

わが国の食料自給率は41%で、先進国の中で最低水準です。将来に向けて食料の国内自給力を高めるためには、かけがえのない農地を守り、活かすことが重要です。こうした観点から平成21年12月15日に農地法等の改正が行われ施行されました。

改正のポイントは・・・

## 農地を貸したいんだけど・・・

### 農地の貸借規制が緩和されました

- 農地を利用できる者の範囲が拡大されました（一定の要件を満たす必要があります）。

#### 農地の借り受け者の範囲

(改正前)

農作業  
常時  
従業者

農業  
生産法人

(改正後に追加)

農作業  
常時従業者  
以外の個人

農業生産  
法人以外の  
法人

- 町が農地所有者から委任を受け代理して担い手に貸付等を行う事業が新設されました。



## 許可なく転用してしまうと・・・

### 違反転用に対する罰則が強化されました

- 違反転用等に対する処分・罰則が強化されました。
- 県知事等による行政代執行制度が創設されました。



## 耕作しないしていると・・・

### 遊休農地に対する指導が強化されました

- すべての遊休農地が指導の対象となりました。
- 農業委員会が、年1回農地の利用状況を調査します。
- 遊休農地の所有者等に対しては、農業委員会が指導・勧告などを行います。



## 農地を相続する場合は・・・

### 農業委員会への届出が必要になりました

- 相続等によって農地を取得した人は、農地のある農業委員会へ届出が必要になりました。
- 届出をしなかったり、虚偽の届出をすると、10万円以下の過料に処せられることになりました。
- 耕作できない場合等は、農業委員会から貸し借り等のあっせんを受けることができました。



＝新たな農地制度について、詳しくは農業委員会へお問い合わせ下さい＝

# (地域発 元気づくり支援金) 県補助事業 対象グループ等事業内容紹介

## 特集



### ちゅうりつぶの会 「おはなし玉手箱」 推進事業

ちゅうりつぶの会代表の佐藤三恵子さん(町)にお話を伺いました。

Q 取り組みを始めたきっかけは何ですか？

A 平成15年に、誕生した赤ちゃんに役場から本のプレゼントをするブックスタートが開始されたんですが、その本がどのように扱われているかわからないという意見があったことから、平成16年に子育て支援の一環として、絵本の読み聞かせ・人形劇・パネルシアターなどを始めました。

Q 対象者と目的を教えてください。

A 0歳児から未就園児までが対象です。

目的は、絵本などを介して親子の心を育て情操を養うことと、小



さい時から本に触れることで子供が大きくなって本好きになってもらえるように始めました。

Q 何人どのような活動をされていますか？

A 現在活動中の方は8名です。他に登録されていて仕事の休みに応援しても良いと言う方が3名います。30歳から60歳までの方が活動中です。幼稚園教師・保育士の経験者や興味のある方で構成しています。それぞれの個性を活かして音響や、読み聞かせなど、その人の良さを引き出しながら活動しています。

毎月末の水曜日に中央公民館の視聴覚室で「おはなし会」として、絵本の読み聞かせと、人形劇・エプロンシアター・パネルシアター・ブックシアターなどの内どれかと組み合わせる形で演じています。お人形や小道具はすべて手作りして使っています。

Q 練習とかテーマ決めなどはどのように行っていますか？

A 「おはなし会」の後、反省会と次回のメインを何にするかのテーマを決め、それに基づいた絵本を決めています。決まるとすぐ、広報担当



A はい。佐久市、上田市、東御市、長和町からもおいでいただいていますので、30組位の親子が集まりますね。

Q 「おはなし会」への参加の皆さんは町内の方だけですか？



A メンバーは、積極的に研修会などに参加し自己研さんを重ねていきたいと思っています。また、子どもたちには、幼児期にいろいろ触れることにより、心を育てる。ことが大切だと思っていますが、この活動の成果はすぐ出るものではないので、成長していく過程で本好きになってくれることを願って活動を続けていきたいです。



の方が、「週刊さくいだいら」と「週刊上田」に広報依頼をし掲載していただいています。練習は月に1回〜2回です。



佐藤さん有難うございました。ちゅうりつぶの会では、地域発元気づくり支援金を活用し、人形劇舞台を製作したり音響器具などを購入しました。また、小道具や人形の制作費などにも充てました。

# 平成22年度「地域発 元気づくり支援金」の事業募集

募集期間 平成22年1月5日（火）～平成22年2月4日（木）

長野県では、地域づくりの活動に対して補助金を交付する「地域発 元気づくり支援金」事業を行っています。

平成21年度において立科町では、下記の事業が実施されています。

「地域づくりのために、こんな活動をしてみたい」など、平成22年度に地域づくりの事業をお考えの方は、「地域発 元気づくり支援金」をご活用ください。

○制度に関する問い合わせ先○

佐久地方事務所 地域政策課 企画振興係 電話0267-63-3132

役場 町づくり推進課 電話56-2311 内線281

## 平成21年度実施の「地域発 元気づくり支援金」事業一覧

番号	事業区分	実施団体名	事業名	事業内容
1	教育、文化の振興	立科町	立科町発元気づくり支援事業「すずらん学級」開設vol.2	各世代層が集う各種講座の開催と、歴史的文化財産の整備を行い、講座や観光客への案内等で利用を進めていく。 (広報にて毎月掲載)
2	教育、文化の振興	お話バスケット	読み聞かせ推進(民話創作)事業	小学校の朝読書の読み聞かせや、高齢者向けの紙芝居や朗読活動を充実させる。また、町に伝わる民話を掘り起こし、創作紙芝居を作成し民話の伝承を行う。 (広報12月号、特集で掲載)
3	保健、医療福祉の充実	立科町ちゅうりっぷの会	「おはなし玉手箱」推進事業	毎月テーマを決め乳幼児のための「おはなし会」を開催し、子育て支援を実施する中で、人形劇やパネルシアターを充実させ、子どもたちの感性を磨く。 (広報1月号、特集で掲載)
4	環境保全、景観形成	白樺高原観光協会	女神湖紅葉スポット造成事業	女神湖畔にカエデやモミジ、ヤマボウシなどを植樹し、観光スポットとして紅葉の名所となるよう景観整備を行い、見どころマップを作成する。 
5	環境保全、景観形成	茂田井区運営協議会	おいでなんし茂田井間の宿 保全・活性化事業	旧中山道「茂田井間の宿」の歴史的町並みを維持・保全し、宿内ガイドの育成と案内パンフレットを作成し、観光地としての魅力を高める。 (広報12月号、特集で掲載)
6	特色ある観光地づくり	「たてしなの中山道を歩く」実行委員会	中山道ウォーキングin たてしな	旧中山道をキーワードに、街道沿いにある地域住民と関係団体が一丸となり、立科町の歴史・文化を町外・県外へ発信するための事業を実施する。(平成21年10月25日実施、広報12月号に掲載)

# 町からのお知らせ

## 付けましたか？ 住宅用火災警報器

皆さまのお宅には、住宅用火災警報器が付いていますか？

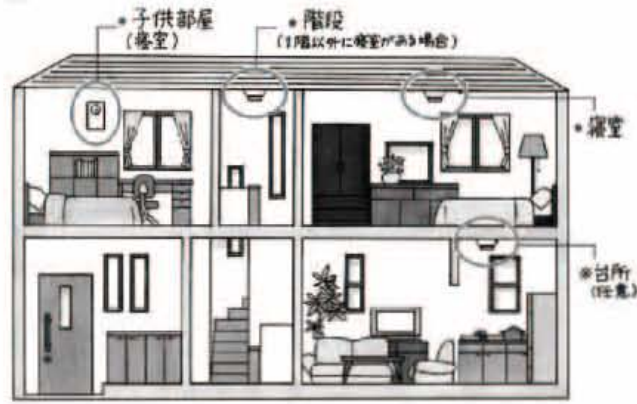
全ての住宅に住宅用火災警報器を設置することが義務付けられました。

住宅火災による死者のうち、6割超が逃げ遅れが原因とされており、逃げ遅れによる死傷者を少しでも減らそうというものです。住宅用火災警報器を設置することで、万が一火災が起きても、早めの発見と、避難が可能になります。皆さんの命を守る住宅用火災警報器を取り付けましょう。

### 【警報器を設置しなければならない場所】

- ①寝室……就寝の用に供する居室  
○子供部屋などでも就寝に使用する部屋は設置します。
- 居間であっても普段寝室として使用する部屋には設置します。
- ②階段……寝室のある階の階段（寝室のある階に外に避難できる出口がない場合）

上記以外の場合  
1つのフロアに7㎡以上の居室が5部屋以上ある場合は廊下や階段



**悪質な訪問販売にご注意ください。**  
消防職員・役場職員などを装って各戸を訪問し、不適正な価格で設置するといった手口が多いようです。悪質な業者にはご注意ください。

庶務係

## 2010年世界農林業センサスにご協力ください

平成22年2月1日現在で「農林業センサス」を実施します。  
この調査は、わが国の農林業の生産構造や就業構造、農山村地域の実態を明らかにすることを目的に5年ごとに実施している調査です。

庶務係

調査の実施に当たっては、1月下旬から調査員が農林業関係者の方々を訪問して、調査票に農林業の経営状態などの記入をお願いします。  
調査に記入された事項については、統計以外の目的には使用されませんので、ご協力をお願いします。

## 開催のお知らせ

### いいネ！たてしな 第5回 いきいきネットたてしな

町民の皆さんの体験発表や講演等を通じ、一人ひとりが輝く健康で活力ある地域づくりを推進することを目的に「いきいきネットたてしな」を開催します。このイベントは、地域・人・心のふれあいの場です。性別や年齢に関係なくどなたでも参加いただけます。無料の託児所もありますので、ご近所お誘い合わせの上、お気軽にご参加ください。

#### テーマ

『お互いさまで、明るい地域  
～育ち、育てる、コミュニケーションへ～』

- 日時：2月7日（日） 正午～午後4時
- 会場：老人福祉センター
- 主催：いきいきネットたてしな実行委員会
- 共催：JA佐久浅間・立科町・立科町農業委員会・立科町公民館
- 内容：12:00～13:00 受付・販売等  
13:00～13:15 開会式  
13:15～14:30 体験発表  
14:30～16:00 講演「運動とコミュニケーションの重要性  
～運動で脳と心を育てる～」  
講師 信州大学教育学部・医学部大学院教授 寺沢宏次氏
- お問い合わせ先 実行委員会事務局（環境保健係 有線2311）



## 子育て支援住宅入居者 募集について

町では、町区9班、(立科町大字山部字峠反り103の1)に町営住宅団地1棟8戸建を、若い世代の子育てを支援するように建設中です。

入居者の応募の基準は、現在子育て中の世帯です!!

募集開始は、平成22年2月上旬から3月上旬の間を予定していますので、詳細が決まりましたら広報や有線放送、行政チャンネル等でお知らせいたします。

### 建設係

## 「立科町メールマガジン」

### 配信について

町の情報をメールで配信します。

現在、行政チャンネルや有線放送でも町からの情報をお知らせしていますが、一部の地域やご家庭によっては、これらの情報が受信できない状態にあります。

町では今後、行政チャンネルや有線放送でお知らせしている情報を中心に、

パソコン、携帯電話のメールへ配信を予定しています。配信を希望される方は、事前に登録が必要となります。

### 【情報内容】

①町からのお知らせ(行政チャンネル及び有線放送での情報中心)

②イベントなどの情報

※①、②の情報について、必要な情報のみ配信します。

### 【情報配信について】

情報の配信については、不定期での配信となります。

### 【登録方法】

「電子申請」での登録をお願いします。

「立科町公式ホームページ」に登録についての詳細と電子申請のリンクを掲載しますので、こちらでご確認願います。

### 【料金について】

情報配信料は無料です。ただし、メール受信に係る通信料などの費用は利用者の負担となります。

### 【注意事項】

迷惑メールの受信拒否設定などを行っている場合などはメールが届かないことがありますので、あらかじめ受信可能な状態に設定してください。

### 町づくり推進係

## 第五回 新春書き初め展

作品募集と展示について

古来、正月二日を一年の事始めとし、その年の心構えや抱負などを書き記し、精進するとうまくいくといわれています。

このお正月の休みを利用して、静かに墨をすり、心を落ち着けて、新年の目標などを書き初めに託してみませんか。

教育委員会では、愛好家の皆さんの作品を始め、この機会に書道を始めてみようと思われる方の作品など、多くの書き初め作品を募集しています。

新春の良き日、新たな気持ちで書き上げた書き初め作品のご応募をお待ちしております。

\* 展示場所 ふるさと交流館

「芦田宿」1階フロア

\* 展示日程 1月22日(金)〜24日(日)

\* 開館時間 午前10時〜午後5時

\* 出品規約

1 作品の募集

(1) 出品者は、立科町在住の者。  
(小・中・高校関係者を含む)

(2) 作品の種別及び規格

種別 書道(主として書き初め作品)。

規格 一般 書き初め用紙は「半

切」を使用。

(3) 出品点数は1人1点。

(4) 出品作品の装備(表装等)は不要です。(既に表具されているものは可)

(5) 申し込みは1月18日(月)までに

教育委員会へ(電話可)。

(6) 搬入日時 1月21日(木)

午後3時〜5時

搬入場所 芦田宿商店街通り

ふるさと交流館

「芦田宿」

2 その他

(1) 展示場所等はお任せいただき、会期中における展示作品の搬出はご遠慮ください。

(2) 展示作品の片付け(搬出)は、1月25日(月)午前8時30分〜10時までに行なってください。

(3) 出品作品に対する取り扱いは十分注意しますが、不慮の損害に対してはその責を負えませんのでご了承ください。

(4) その他必要な事項は教育委員会で定めます。



### 教育委員会 社会教育係

# 公民館よりお知らせ

## 第44回 囲碁将棋大会

### 参加者募集

公民館では、町内の囲碁将棋愛好家の皆さんを対象に、恒例の囲碁将棋大会を開催します。

お互いの技量を高め合う機会でもありますので、愛好家の皆さん奮ってご参加ください。

また、本年も小中学生のリーグがありますので、小中学生の皆さんの参加をお待ちしております。

**期 日** 2月6日(土)

**時 間** 9時～15時

(受付：8時30分～)

※小中学生は、12時で終了となります。

**場 所** 老人福祉センター 集会室

**対 象** 町民又は町内事業所にお勤めの方

**持ち物** 昼食

ご希望の方には、事務局で弁当を手配しますので、申込書の希望欄に記入していただき、代金500円を当日の受付でお支払いください。

なお、当日の申し込みは出来ません。

また、キャンセルは前日までお受けいたします。

申し込み締切

1月27日(水)

参加申し込み

一般・分館長さん又は所属グループ長さんへお申し込みください。

(町外にお住まいで町内事業所にお勤めの方は中央公民館へお申し込みください。)

立科小・中学校・学校事務室へお申し込みください。

蓼科高等学校・教頭先生へお申し込みください。

お問い合わせ・お申し込み先

中央公民館 有線4000



## 第36回 芸能グループ発表会参加者募集



公民館では、町内で活動している芸能グループの皆さんが、日頃の活動成果を発表する場として、「芸能グループ発表会」を開催しますので、芸能グループの皆さん奮ってご参加ください。

また、発表会で

は、民謡、楽器演奏、舞踊、合唱など多種多彩な分野のグループ発表がありますので、この機会に多くの皆さん会場へお出かけください。

なお、参加者申し込み等については、例年参加されているグループにはご案内いたします。それ以外のグループ及び個人で参加を希望される方は、中央公民館までご連絡ください。

**日 時** 3月7日(日)

12時15分～4時頃

**場 所** 老人福祉センター 集会室

## 立科町成人式 実行委員募集

公民館では、平成22年8月15日に開催する成人式において、新成人の皆さんの中から、成人式アトラクションの企画、運営をする実行委員を募集します。新成人の皆さんの積極的なご応募をお待ちしております。

■活動内容 成人式アトラクションの企画、運営

(委員の皆様の都合を調整し、事前に数回会議を行います。)

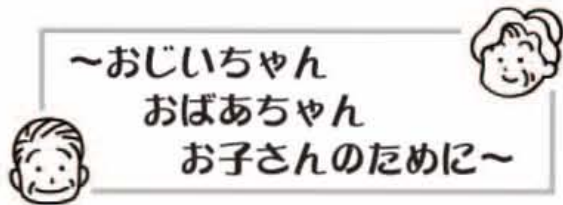
■対 象 平成22年度立科町成人式対象者

(平成22年4月2日～平成23年4月1日生まれの方)

■募集締切 2月26日(金)

お申し込み・お問い合わせ先 中央公民館/有線4000/E-mail kouminkan@town.tateshinanagano.jp





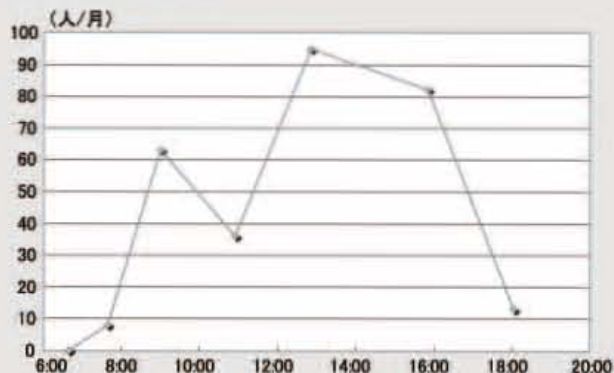
# 乗って残そう

# 乗って活がそう公共交通

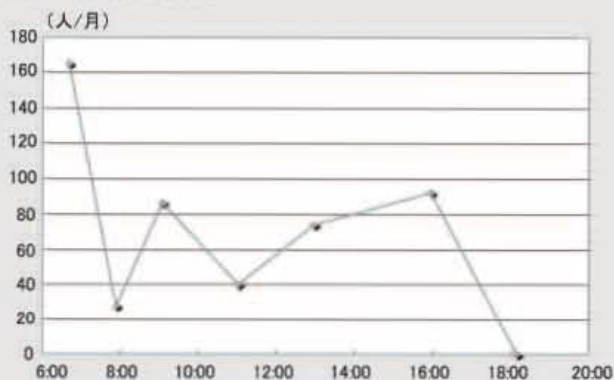
## 11月の利用状況について お知らせします。

今回は、11月の各路線の時間別の利用状況についてお知らせします。

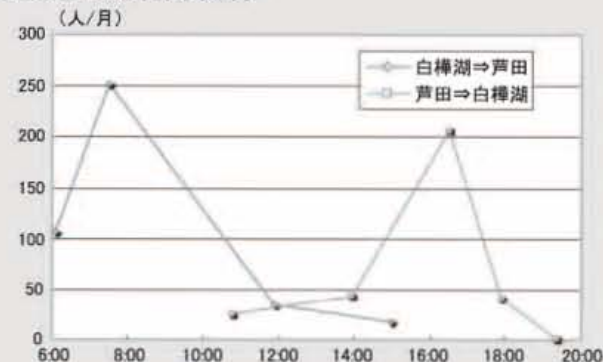
東回り線利用状況



西回り線利用状況



シラカバ線利用状況



上記のグラフでもわかるように、各路線によって、時間帯の利用状況に特徴が出ています。

今年度の実証運行のなかでは、各路線の運行時間帯・運行本数についてほぼ同様としましたが、今後の利用状況も踏まえながら、各路線にあった時間帯・運行本数に変更することを予定しています。

町民の皆様にとって利便性の高い公共バスを目指すとともに、利用状況の少ない時間帯のバスを廃止し経費を抑えながら、より長く公共バスが運行できるよう来年度からの運行について計画していきます。

## スマイル交通・路線バス 年末年始の運行について

- 『スマイル交通』 12月29日～1月6日までの間  
 東回り線・西回り線 (第)1、2、7便 運休  
 シラカバ線 (第)1、2、7、8、9便 運休
- 『丸子線 (東信観光バス)』 12月29日～1月4日の間 全休
- 『中仙道線 (東信観光バス)』 12月29日、30日、1月4日 日曜祝日運行  
 12月31日～1月3日 16:30 (大屋行き) 17:25 (芦田行き) 運行  
 17:58 (大屋行き) 18:37 (芦田行き) 運休

# 交通安全



【街頭指導】

交通安全協会では、11月26日（木）ツルヤ立科店において「夕暮れ時と夜間の交通事故防止」「飲酒運転の根絶」を目的に、啓発活動を行いました。

日没30分前にライトを点灯する「午後4時点灯」の指導、夜間における歩行者の夜光反射材の着用を呼び掛け、チラシと啓発物を配布しました。

## 根絶！飲酒運転 危険な誤解していませんか？

- ・少ししか飲んでいないから…
- ・かなり時間をおいたから…
- ・注意して運転するから…
- ・お酒に強いから…

このように自分は大丈夫だと思って運転してしまうと、あとで後悔することになります。飲酒運転は、運動機能が低下し視野も狭くなることにより、ブレーキ操作等が遅れ反応が鈍くなり、重大事故を起こす原因になります。

自ら飲酒運転をしないことはもとより、周囲の人の飲酒運転を容認、助長する行為はしないよう、みんなで飲酒運転を根絶しましょう。



立科町防犯組合だより

## 防犯はみんなの力で町ぐるみ

●「地域の安全は地域で守る」

（振り込め詐欺にご注意！）

振り込め詐欺の手口はさまざまであり、依然として被害は続発しております。

まさかの被害に遭わないために、心にゆとりをもち即答・即決はしないようにしましょう。被害に遭ってしまったら、判断に迷う場合には、家族や警察署などにすぐ相談してください。

《オレオレ詐欺》 「オレオレ」と家族のふりをして電話をかけてきて、さまざまな理由をつけお金を要求します。警察官や弁護士になりすまし、トラブル解決の資金を振り込ませようとする場合もあります。



《架空請求詐欺（支払え詐欺）》 インターネットなどの有料サイト利用料金等、架空の請求をでっちあげ、手紙やハガキ、携帯メールなどで支払いを要求してきます。相手が債権回収業者や公的機関を装うこともあります。

《融資保証金詐欺（貸します詐欺）》 金融機関などを装い、ダイレクトメールなどで低金利融資などをもちかけます。「保証金」「ブラックリスト抹消料」などと称してお金を振り込ませます。融資を受ける前に送金を求められたら詐欺を疑ってください。

《還付金等詐欺（返します詐欺）》 市町村や税務署、社会保険事務所の職員をかたって「納めすぎた税金があるので還付したい」などと偽り、手続きをすればお金が入金されるよう思わせて、ATMを操作させ現金を振り込ませる手口です。役場や税務署、社会保険事務所では金融機関やコンビニのATMを使って還付金をお返しするようなことはありません。

庶務係

## 「がんばれ！たてしな応援ブログ（たてしなの郷風だより）」開設しました。

町づくり研究会で提案され、ボランティアの皆さんによって検討されてきました。『がんばれ！たてしな応援ブログ（たてしなの郷風だより）』がこのほど完成し、立科町公式ホームページにリンクされました。

町内の様々な情報が掲載されていますのでご覧いただくとともに、投稿者の募集も併せて行っておりますので興味のある方は、ご連絡をお願いいたします。

アドレス <http://withyou.snapmix.jp/>



町づくり推進係

# 保健ニュース

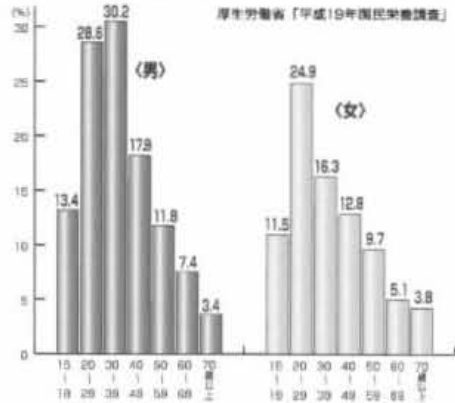
## ～健康づくりは朝ごはんから～

### 朝食をきちんと食べていますか？



20歳代から30歳代までの若い世代で朝食を食べない人が多いようです。

### 朝食の欠食率（性・年齢階級別）

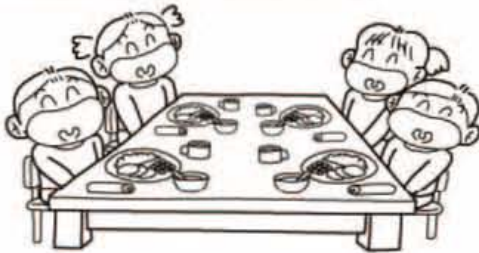


### 朝食はなぜ大切なの？

- 朝食を食べると
- ①生活リズムが整う
  - ②体温が上がり、やる気と集中力がアップ
  - ③脳がよく働く（脳が動くには大量のブドウ糖が必要です）
  - ④腸が動き、便も出てすっきり
- ⇒体の調子が整う！ 勉強、仕事で能力が発揮できる！



### 食事は楽しくゆつくりと



食事は食事を通じたコミュニケーションによって心が安定し、様々な人と信頼関係を築く基礎になります。また、食の大切さを感じる大切な時間です。

町内の学校においても「早寝早起き朝ごはん」の大切さについてテーマに取り上げられ話し合われています。朝ごはんを食べるためには早起きしなければなりません。子供の成長・発達だけでなく、家族みんなで健康でいられるようにどの世代も忙しい時代ですが、早寝早起きし、食事はゆつくりと楽しく食べられるよう心がけましょう。

平成22年度の健康に関するテーマを

## 「早寝早起き朝ごはん こまめに動いて ニコニコ生活」

として町で重点的に取り組みたいと思います。

そこで、応援キャラクター「こまめちゃん」のイラストを募集したいと思います。

どなたでも応募できますので、たくさんのご応募お待ちしております。

○応募方法 キャラクターのイラスト及びその理由、住所、氏名（ふりがな）、電話番号を明記し、郵送または直接、役場環境保健係に提出してください。

○応募締め切り 2月末日

○応募の宛先及びお問い合わせ 〒384-2305 立科町大字芦田2532 立科町役場 環境保健係  
(電話 56-2311 有線 2311)

○その他 入選者には粗品を差し上げます。  
採用作品の一部を修正することがあります。  
採用作品の著作権は立科町へ帰属します。

# こちら 地域包括支援センターです!

いよいよ新しい年のスタートです。

健康志向高まる中、あらためて「健康的な生活」を考えてみるため、  
日本生活習慣病予防協会が掲げるスローガンをご紹介します。

## 一無、二少、三多

「一無」（いちむ）は生活から無くしてほしいもの「一つ」・・・「禁煙」

- \*喫煙はガンだけでなく動脈硬化の危険もかなり増加させます。  
多くの病気に影響を与える因子の一つです、「禁煙」・「分煙」をお勧めします。

「二少」（にしょう）は少なくしたほうがいいもの「二つ」・・・「少食」と「少酒」

- \*「腹八分目は医者いらず」と言われるように、生活習慣病の予防等の基本は常に食生活にあります。  
\*アルコールは、ほろ酔いを楽しみましょう。

「三多」（さんた）は多くした方がいいもの「三つ」・・・「多動」「多休」「多接」

- \*一歩でも多く歩くことをこころがけましょう。  
「2本の脚は、二人の医者」ともいいます。運動を週に1回くらいは行ないましょう。
- \*休養を十分に取きましょう。
- \*多くの人・物・事に接して、様々なことに興味を持って、趣味豊かに創造的な生活を送ることでストレスを解消しましょう。

これからも健康で楽しい人生を送るために、「一無・二少・三多」＝「禁煙」「少食」「少酒」「多動」「多休」「多接」の6つの生活習慣を紹介しました。

いままでの生活を振り返り、これからの健康づくりのヒントにしてみたいはいかがでしょうか？

地域包括支援センター・福祉係/有線4503（直通）



## 「狂犬病予防注射、 飼い犬・飼い猫の管理について」お知らせ

### ●狂犬病予防注射について

今年度の狂犬病予防注射はもう受けましたか。狂犬病予防注射は、毎年1回受けることが法律で義務づけられています。まだお済でなければ動物病院で必ず受けるようにしましょう。また、飼い犬が動けないなどの理由により動物病院へ行けない場合は、訪問注射もできますので役場環境保健係または獣医師会佐久支部（電話0267-62-4163）へお問い合わせ下さい。

### ●飼い犬・飼い猫の管理について

最近「犬に噛まれた」、「道端に糞が放置されていて迷惑だ」などの苦情が寄せられています。飼い犬が他人を噛んで怪我をさせたなどの事故が起きた場合は必ず保健所へ届出をしましょう。

また、飼い猫についても「近所の飼い猫が、家に入り込んでいたずらをする、他人の飼い猫が自分の飼い猫に怪我をさせて迷惑だ」などの苦情も寄せられています。他人に迷惑のかかる飼養は絶対にやめましょう。

飼い主の皆さんにお願い!

動物の管理に責任をもっていただき、安心で安全な環境づくりにご協力をお願いします。

環境保健係





# 人権センター通信



## ともに輝く男女共同参画社会をめざして

### 〈立科町男女共同参画意識調査結果 その3〉

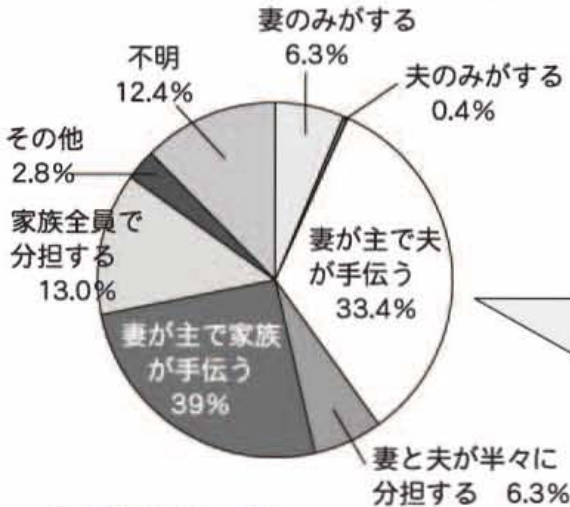
(平成21年5月調査 回答数：509)

#### 家庭生活での育児分担について

前回調査との比較

調査年度	夫婦同じくらい	主に妻	主に夫
平成14年	19.6%	71.8%	0.2%
平成21年	23.2%	62.9%	0.8%

#### 家庭生活での育児分担について



妻のみが育児をする家庭は前回に比べ3.5ポイント減り、家族間での育児分担が少しずつ進んでいます。

これを、各生活場面で比較すると、「食事をつくる83.1%」「部屋の掃除71.5%」「洗濯81.5%」などで主に妻がするとなり、前回と比較して数ポイントずつ減りました。一方、夫の分担割合が最も高いのが「ゴミ出し30.8%」、続いて買い物や部屋の掃除などで男性の参加・協力がみられました。

#### 共同参画社会に向け

少子高齢化が進み、働く女性が増えるなか、子育ては男女がともにその責任を担わなければならず、その意識も徐々に浸透しつつあります。

しかしながらまだ育児や家事の負担は母親に大きくかたよっているのが現状であり、さらに意識や社会環境を整え、父親の関わりを深めていく必要があります。

#### 自由回答記述欄より

「男は外で働いているんだから育児は任せた」同じように働いているのに！帰ってくればテレビばかりで何もしてくれない。子どもは1歳、疲れました。(30代女性)

社会全体が隣近所の付き合いの中で助け合い協力していくことが必要。(60代男性)

## インフォメーション



最後に、保育園保護者会連合会長 小池希さんの朗読により、人権問題を一人ひとりの課題としてとらえ、人権意識を育み合うことをうたった大会宣言を採択しました。

思いやりの心で  
『第32回人権を考える町民大会』

「人権週間」「ちがいを愛する県民運動強調旬間」に併せ、12月5日、老人福祉センターで恒例の町民大会が大勢の参加者のもと開催されました。

講演会では悩み相談メールで「心の問題」に日々取り組む、僧侶で華道家の川村妙慶さんを講師に迎え、体験談を交えた心温まるお話を傾けました。

最後に、保育園保護者会連合会長 小池希さんの朗読により、人権問題を一人ひとりの課題としてとらえ、人権意識を育み合うことをうたった大会宣言を採択しました。

人権センターでは、地域住民の交流と文化・教養・福祉の向上をめざし各種講座や教室を開催しています。また、人権に関する相談等も行っていきます。お気軽にお問合せください。

公民館生涯学習講座

立科町発 元気づくり支援事業

## 「すずらん学級」参加者募集！

公民館生涯学習講座「すずらん学級」では、中高年からシニアの皆様を中心に、どなたでも自由に参加できる教室として毎月講座を用意し、町民の皆様にご案内しております。

毎回、参加された皆様にわが町を見つめ直していただき、ふるさと立科のすばらしさを学び、次世代を担う若い皆さんや子ども達に伝えていくことを主な目的としています。

詳細については毎月の広報等を通じてお知らせしますので、初めての方でもお気軽にご参加ください。

なお、第15、16回目の教室は、認知症についての理解と認識を深め、健康でいきいきとした毎日を送るための教室や昔なつかしい歌の教室を計画しましたので、大勢の皆様お気軽にご参加ください。

注) スマイル交通の運行時間に合わせた開催時間とさせていただきます。

### 第15回 知識習得教室（認知症について学ぶ）

日 時 1月12日（火）午後2時～3時30分

場 所 老人福祉センター 集会室

内 容 「年を重ねて 今できること」～いつか通る道…ポジティブ人生に～

講 師 大塚 寛美 氏（信州短期大学講師）

※健康でいきいきとした生活を送るなかで、正しい知識を学び、理解を深め、安心して生活できる環境を、地域全体で整えていきましょう。

※今回は町民課の地域包括支援センターとの共催で行います。

### 第16回 楽しい歌の教室（昔懐かしい歌をみんなで歌いましょう）

日 時 2月9日（火）午後2時～3時30分

場 所 老人福祉センター 集会室

内 容 地域で昔から歌い継がれてきた歌やなつかしい童謡、唱歌をみんなで歌い、学級員相互の親睦と交流を深めながら、明るく楽しく生活していくための健康な心と身体を保持することを目的とします。

講 師 立科コーラスの皆さん

曲 目 県歌信濃の国、故郷の歌（三都和の歌、茂理郷の詩）、童謡、唱歌、その他

※寒い日が続く、外出等がおっくうになりがちな季節です。大きな声でなつかしい歌を思いきり歌い、仲間の皆さんとともに日頃のストレスを解消しましょう。

### ◎すずらん学級運営委員（スタッフ）の募集について

平成22年度生涯学習講座「すずらん学級」の計画立案から年間計画の実施運営を主体的に行っていただく運営委員（スタッフ）を募集します。様々なアイデアやノウハウをお持ちの町民皆様、お気軽にお申込みください。

☆募集要領☆

- ・町内にお住まいの成人の方（性別等は不問）。
- ・計画立案等の運営委員会（年間4回～5回）に出席できる方。
- ・年間計画に基づき、スタッフ（無償ボランティア）として教室に参加できる方。
- ・立科町の歴史や文化等に興味のある方。
- ・募集人員は10名程度で、任期は平成22年1月～平成23年3月までとします。

希望される方は、1月15日（金）までに教育委員会へご連絡ください。

※すずらん学級運営委員会では、学級運営に対するご意見、ご要望等を随時募集しておりますので下記まで連絡をお願いします。

第11回

マレットゴルフ大会  
（11月19日）



第14回

健康体操教室  
（12月1日）



すずらん学級運営委員会事務局 教育委員会 社会教育係



シリーズ 一緒に考えましょう!

# 一分八間ぶ けん ～年の初めの軌道修正～

立科町教育相談員 岩上 起美男

●-教育相談時間等-●

月・水・金

立科小学校 (午前9時～11時30分)

電話56-3131(呼)・有線2190(呼)

立科中学校 (午後2時～5時)

電話56-1076(呼)・有線2251(呼)

立科町児童館 (午前11時40分～午後1時30分)

電話56-0303(直通)・有線8889(直通)

※予約をされる方は児童館または小・中学校の  
教頭先生へご連絡をお願いします。

「一分八間」とは、家庭教育や学校教育の場で、これからもずっと伝承していききたい先人の言葉です。弓矢を射るときに、狙いが一分(約三ミ)ずれると、的のある位置では八間(約十四ミ)も外れてしまう、という教えで、出発のときに、目標をしっかりと見定めることの大切さを説いています。

人は、それぞれの目標に向かって、第一歩を踏み出しますが、知らず知らずのうちに、自分の歩みにずれが出るのは誰しものことです。大事なことは、折々、そのずれを軌道修正することです。

昔から、「一日の計は朝あしたにあり。一年の計は元旦にあり。一生の計は少壮の時にあり。」と申します。お正月は、新春の清新な華やぎに包まれながら、今までの歩みを振り返り、新たな決意を抱き、また新たな一歩を踏み出す絶好の節目です。年の初めに、ぜひとも、ずれの有無について自問し、取り返しが付かない事態に至る前に、ずれを正しておきたいものです。

児童・生徒の健やかな成長と自立のためには、親御さんの、次のような目標や役割、心がけ、自戒などが不可欠です。この十項目は、「養育上のずれが生じていないか。そのずれをどのように修正したらよいか。」という見直しのための「養育十ヶ条」です。

で、真剣に、親身に支援する。

七 人間関係において生じた心の傷や不信感、苛立ち、不安、苦しさは、決して金銭や物で償えるものではなく、共感的で温かく、親身な、信頼できる人間関係においてのみ癒される。

八 いじめは、人権侵害行為である。したがって、絶対に、人を馬鹿にしたり、仲間外れにしたり、傷つけたりする行為をさせないように、子どもが納得できるまで全身全霊で教える。

九 自己責任メディアである携帯電話やコンピュータは、便利なだけではなく、多くの複雑な問題や危険をはらんでいるので、その所有と使用については、親の判断及び、監督責任が問われる。

十 ちよつとした注意で防げる子どもの事故が多発している。人から「守られる安全」だけではなく、自ら危険を察知したり、防いだり、また、回避したりする安全感覚を身に付けさせる。

丑年から寅年に改まっても、世の中がにわかにか好転するとは思えませんが、新年もまた、無条件の

愛情を持って、子育てに誠実に取り組むことによって、さらに成長し続ける親であります。



## 第6回 蓼科すずらん会 リレ-随想

1月号は、副会長の間ヶ部莊次さんです。(上房出身)



間ヶ部 莊次

「ふるさと渋谷フェステバル」に立科町は今年も参加され、楽しみにしていた店開き。

「さあいらつしやい、いらつしやい」

「信州立科町の物産直売ですよ」「とれたて、もぎたて、みんなおいしいよ」

蓼科すずらん会の売子応援団が手慣れた呼び込みで一段と活気を増し、人気の産物が飛ぶように売れ始め、店内も外も嬉しい忙しさ。

お客様とのやりとりも熱を帯びてくるとあっちもこっちも方言が飛び出し、和気あいあいとなり、これがまた実に楽しく一気に東京と故郷との距離が縮まってしまいます。

今年は少々人出が少ないように感じられました。毎年約百万人弱の人出で賑わいます。やはり全国二十三県市町村ふるさとの出店ですから人気はあるのでしょうか。

我がふるさと立科町もこの東京渋谷の大イベントに参加して、大奮闘されておられることは本当に誇りに思うと共に、愛しいふるさとの町が益々発展して、健全な住み良い田舎となりますよう祈念して、ふるさとフェステバルの報告記といたします。



オープン準備完了

### 町づくり推進係

本年も公民館図書室をよろしくお願ひします。  
 今日は、地元「信州」をテーマにした新着本の紹介をします。



### お知らせ

乳幼児のためのおはなし会  
 (「ちゃらりっぽの会」による)

日時 1月27日(水) 午前10時30分～  
 場所 中央公民館 視聴覚室  
 対象 0歳児～  
 テーマ ♪かごめかごめ♪

○「戦国日本」小和田哲男(監) 郷土出版社(発)  
 地方の視座から読み解く/日本の歴史シリーズ!  
 「日本の源は地方にあり!」と松本に本拠を置く出版社オリジナル企画中の作品です。

○「チャルモゴッリヨ! 韓流おかずは野菜がいっぱい」  
 張琴順(著) 信濃毎日新聞社(発)  
 在日韓国人2世の著者は松本に店を開く。信州には韓国料理に適した食材も多く、日本と韓国オリジナルの料理を手軽に楽しく作れるようにと構成されている本です。

○「源氏物語おんなたちの世界」  
 堀井正子(著) 信濃毎日新聞社(発)  
 信州に残る源氏絵にあらすじを添え、時代背景や風俗習慣、登場人物の生き方など、まったく新しい形の源氏物語入門書です。

○「神様のカルテ」夏川草介(著) 小学館(発)  
 信州にある「24時間、365日対応」の病院では奇蹟が起きる。心を温かくする本です。

○「ファミリーツリー」小川糸(著) ポプラ社(発)  
 厳しくも美しい自然に囲まれた安曇野で少年は、父のいとこにあたる少女に恋をした。命のきらめきをとらえる一作です。



図書室便り

# 白樺高原便り

白樺高原国際スキー場・しらかば2in1スキー場  
オープン!!

今シーズンも各種イベントやお得なサービスが盛りだくさんです。  
ご家族やお友達とお誘い合せてぜひお出かけください。

## イベント情報

◇元旦プレゼント（両スキー場共通）

1月1日（祝）

◇薊玉プレゼント（白樺高原国際スキー場）

1月11日（祝）

小学生以下のお子様には先着で薊玉のプレゼント

◇スキーの日（両スキー場共通）

1月12日（火）

初心者レッスン無料講習会（各スキー学校10名程度）

◇バレンタインデーサービス（両スキー場共通）

2月14日（日）

リフト1日券20%OFF、粗品プレゼント

◇ホワイトデーサービス

3月14日（日）

リフト1日券20%OFF、粗品プレゼント

◇お楽しみダーツ大会

リフト1日券購入者先着300名様に地元特産品などがダーツで当る

1月24日（日）

白樺高原国際スキー場

2月21日（日）

2月28日（日）

しらかば2in1スキー場

◇白樺高原キャンドルナイト

1月9日（土）・10日（日）・2月13日（土）

高原の静かな夜にすてきな思い出をつくりましょう。

## お得情報

◇町民優待リフト券

大人1日券2,500円（通常3,800円）

住所のわかる公的証明書をご提示ください。

小中学生800円（通常2,500円）

平日は無料

高校生1,200円（通常3,800円）

学生証をご提示ください。

◇メンズデー

毎月第1・3木曜日

男性リフト1日券1,000円（団体対象外）

◇レディースデー

毎週水曜日（12月30日除く）

女性リフト1日券1,000円（団体対象外）

◇スキーこどもの日

毎月第3日曜日

小学生以下リフト1日券無料（団体対象外）



# お知らせ

## 「小学生から高校生の国際交流」 参加者募集

文部科学省所管の財団法人・国際青少年研修協会では、平成21年度、春休み海外派遣事業として、青少年を対象に国際交流事業を実施します。体験を通して、お互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に実施しますので参加者を募集します。

期 間：平成22年3月25日～4月5日（10日間）

内 容：ホームステイ・学校体験・英語研修・野外活動・ボランティア体験・文化交流、地域見学等

派遣先：アメリカ・イギリス・オーストラリア・カナダ  
ニュージーランド・フィジー・カンボジア

対 象：小2～高3

参加費：28万円～38万円（共通経費3万円は別途）

締 切：平成22年2月5日（金） 申込先着順

### 【詳細・問い合わせ・資料請求】

文部科学省所管 財団法人 国際青少年研修協会

住所 〒108-0073 東京都港区三田5-7-8-921

電話 03-6459-4661 F A X 03-6459-4633

E-MAIL info@kskk.or.jp

URL <http://www.kskk.or.jp>

## 放送大学 4月入学生募集

放送大学では、平成22年度第1学期（4月入学）の学生を募集しています。

放送大学は、テレビなどの放送を利用して授業を行う通信制の大学です。

働きながら学んで大学卒業やキャリアアップ、退職後の生きがい作りなど、様々な目的で幅広い世代、職業の方が学ぶことができます。

詳しい資料を無料でお送りしますので、お気軽にお問い合わせください。

放送大学ホームページでも受け付けております。

◇ 出願期限 平成22年2月28日

◇ 資料の請求・お問い合わせ先

放送大学長野学習センター 電話0266-58-2332

（月曜日・祝日休み）

放送大学ホームページ <http://www.u-air.ac.jp>

## 自衛隊員募集

自衛隊予備自衛官補の募集

### 【概要】

一般公募：後方地域での警備要員等

18歳以上34歳未満の者

技能公募：医療従事者、語学要員、車両整備士等

18歳以上で保有する技能に応じ、53～55歳未満の者

受付期間：平成22年1月12日（火）～

4月9日（金）まで

試 験：平成22年4月17日（土）～19日（月）の間の指定された1日

待 遇 等：「身分」非常勤の特別国家公務員

「手当等」日額7,900円

（教育訓練参加日数分支給）

その他、教育訓練招集における自宅からの交通費は支給されるとともに、食事・宿泊は無料支給されます。

お問い合わせ：自衛隊長野地方協力本部上田地域事務所

TEL 0268-22-5267

## 「長野県きこえ・ことば親の会」 吃音（どもり）についての講演会」 開催のお知らせ

「長野県きこえ・ことば親の会」では、難聴・言語障害に対する理解、および難聴・言語障害教育の振興を期して、次のとおり講演会を開催します。

日 時 平成22年1月23日（土）午前10時～12時

会 場 上田市市民プラザ・ゆう「会議室」

定員100名

（上田市材木町1-2-2）電話0268-27-2988

内 容 吃音についての講演会

演題「吃音（どもり）のある子どもへの対応」

講師 上田養護学校 万年康男先生 信州言友会の方々

参加費 500円

その他 託児あり、要申し込み

後 援 長野県・長野県教育委員会・上田市教育委員会  
申し込み・問い合わせ先

小諸市立美南ガ丘小学校 中澤かおり 先生

電話 0267-22-2000

## 「労災職業病健康相談会」 開催のお知らせ

アスベスト・じん肺・振動病・難聴など、労災職業病の相談会を開催します。次の症状などで気になる症状がありましたら、お気軽にお出かけください。

日時 1月16日（土）午前10時～午後4時

場所 佐久勤労者福祉センター

症状（例）

- ・「せきやたんが続く」  
（ほこりを吸い込む仕事をしていた人）
- ・「手がしびれたり、冷たい。寒いときは指先が白くなる」  
（チェーンソーや削岩機、電動のこぎりなど振動工具を使った人）
- ・「テレビの音が大きすぎると家族に言われる」「耳鳴りがひどい」  
（騒音がひどい職場で働いた人）

内容 健康相談会（聴力測定もできます）

連絡先

全日本建設交運一般労働組合・長野労災職業病支部  
〒390-0816 松本市中条1-14 オフィス8 104号  
電話 0263-36-7826 FAX 0263-36-7829  
メールアドレス：ctgmatsu@po.mcci.or.jp



## 立科町の気象

（11月1日～  
11月30日）

	気温			降水量	降水量 (1月～11月計)	日照時間
	平均気温	最高極日	最低極日			
今年	6.4℃	23.7℃/1日	-3.9℃/4日	108.0mm	1026.5mm	131.1時間
最近10年間の平均	6.1℃	23.7℃/09年	-7.1℃/05年	62.3mm	1043.1mm	153.5時間

## 「献血ルーム体験運動」実施のお知らせ

佐久献血推進協議会及び長野県赤十字血液センターでは次のとおり「献血ルーム体験運動」を実施します。お気軽にお出かけください。

場所 ジヤスコ佐久平店 2階 イベントホール

期間 1月9日（土）～11日（月）の3日間

受付時間：午前10時～11時30分

及び午後1時～4時

- 内容
- (1) 献血体験コーナー（全血献血5ベッド）
  - (2) 献血啓発ポスター等の展示
  - (3) 休憩コーナーの設置
  - (4) 来場者プレゼントの実施（風船等）
  - (5) 献血啓発パンフレット類の配布
  - (6) 献血実施者へ記念品の配布

お問い合わせ

長野県佐久保健福祉事務所 食品・生活衛生課  
電話0267-63-3165（直通） FAX 0267-63-3221  
電子メール sakuho-shokusei@pref.nagano.jp

## 個人輸入のやせ薬にご注意ください！

「ホスピタルダイエット」などと称されるタイ製のやせ薬については、これまで、死亡事例を含む重篤な健康被害が報告されております。

健康被害が発生するおそれがありますので、このような製品を入手して服用しないでください。また、服用により体調異常が現れた場合には、直ちに服用を中止し、医療機関を受診するとともに、佐久保健所にお申し出ください。

お問い合わせ

佐久保健所 食品・生活衛生課  
電話 0267-63-3165 FAX 0267-63-3221  
E-mail sakuho-shokusei@pref.nagano.jp

## 11月

### 犯罪・救急・火災件数

救急

犯罪発生状況 (窃盗)	空き巣 忍び込み	事務所 学校荒らし	車上狙い	自動販売機 荒らし	自動車盗	オートバイ盗	自転車盗	( )内は1月～10月の累計	
								脱衣場 狙い	その他
望月警察署管内	0 (3)	0 (8)	5 (18)	0 (9)	0 (2)	0 (2)	0 (2)	0 (3)	6 (57)
立科町	0 (1)	0 (3)	0 (1)	0 (4)	0 (0)	0 (2)	0 (0)	0 (1)	1 (15)

※確定数字ではないので、変動する場合があります。

種別	件数	1月からの件数
急病	20	172
交通事故	1	25
一般負傷	4	70
その他	2	31
合計	27	298

火災

種別	件数	焼損面積	1月からの火災件数
建物火災	0	0㎡	1
車両火災	0	0㎡	1
林野火災	0	0㎡	1
その他火災	0	0㎡	3
合計	0	0㎡	6

# 1月 町民カレンダー

1月の納期	国民健康保険税(第8期)	12月1日現在( )内は前月比	11/1~11/30
	介護保険料:普通徴収(第10期)	人口	8,066 (-9) 出生 1
	後期高齢者医療保険料(第7期)	男	3,953 (-3) 死亡 6
		女	4,113 (-6) 転入 13
		世帯数	2,791 (7) 転出 17

行 事 予 定	保 健
---------	-----

<p>4日(月) 仕事始め(役場)</p> <p>5日(火) 賀詞交換会</p> <p>6日(水)</p> <p>10日(日) 第55回愛川町一周駅伝競走大会</p> <p>11日(月) 消防出初式</p> <p>12日(火) 第15回すずらん学級「知識習得教室」</p> <p>15日(金) 公開保育(千草・若草・三葉保育園) 10:00~11:00</p> <p>20日(水) 心配ごと相談 9:00~12:00 老人福祉センター</p> <p>22日(金)</p> <p>23日(土) } 新春書初め展10:00~17:00</p> <p>24日(日) } (ふるさと交流館「芦田宿」)</p>	<p>6日(水) 赤ちゃん相談室(H21.10月生)</p> <p>12日(火) 3歳児健診:H18.7月~10月生</p> <p>14日(木) すくすく教室:H21.6月~7月生</p>
--	--



<p>2月</p> <p>5日(金) 保育園児作品展(ふるさと交流館「芦田宿」)7日まで</p> <p>6日(土) 第44回囲碁将棋大会8:30~</p> <p>7日(日) 第5回いきいきネットたてしな12:00~</p>	<p>3日(水) 赤ちゃん相談室(H21.11月生)</p>
---	--------------------------------

## 休日緊急当番医

医 科	午前9:00~午後5:00
1日(金)	小諸厚生総合病院 小諸市(0267-22-1070)
2日(土)	ひかり医院 小諸市(0267-22-8878)
	白田医院 小諸市(0267-22-0483)
	川西赤十字病院 望月(0267-53-3011)
3日(日)	関医院 小諸市(0267-22-2205)
	小諸病院 小諸市(0267-22-0250)
10日(日)	須江医院 小諸市(0267-22-2060)
	由井医院 小諸市(0267-22-0327)
	浅科国保診療所 浅科(0267-58-2100)
11日(月)	鳥山クリニック 小諸市(0267-26-0308)
	東小諸クリニック 小諸市(0267-25-8104)
17日(日)	岩下医院 立科町(0267-56-3908)
	矢島医院 小諸市(0267-22-8148)
	桜井クリニック 小諸市(0267-26-1188)
24日(日)	小諸南城クリニック 小諸市(0267-26-5222)
	武重医院 小諸市(0267-22-0171)
	みまき温泉診療所 北御牧(0268-61-6002)
31日(日)	田村医院 小諸市(0267-22-0048)
	小岩井整形外科 小諸市(0267-26-6788)
	中島医院 北御牧(0268-67-2777)

歯 科	午前9:00~正午
1日(金)	浅川歯科医院 小諸市(0267-23-4050)
2日(土)	植木歯科医院 軽井沢町(0267-45-5291)
3日(日)	おおつか歯科医院 小諸市(0267-24-6480)
10日(日)	歯科中島医院 御代田町(0267-32-2016)
11日(月)	藤巻歯科医院 小諸市(0267-23-6411)
17日(日)	瀬川歯科クリニック 軽井沢町(0267-45-8888)
24日(日)	高橋歯科医院 小諸市(0267-23-2723)
31日(日)	コスモス歯科 御代田町(0267-31-2284)

<p>2月</p> <p>7日(日) 市川医院 小諸市(0267-25-1200)</p> <p>佐々木医院 小諸市(0267-22-0503)</p>	<p>7日(日) 小諸厚生総合病院歯科 小諸市(0267-22-1070)</p>
--	---

緊急当番医については予告なく変更する場合がありますので、有線放送、新聞又は当番医に直接確認の上受診してください。  
休日・夜間における医療機関等の情報提供 フリーダイヤル 0120-890-421

### 保育園でおもちつき

保育園でおもちつきが行われ、園児たちは交代でべったん、べったんと元気良くおもちつきをしました。



### ハートフルケア たてしなで、おもちつき

12月15日に徳花苑玄関前で、農業青年クラブ・茂田井女性部を始め、多くのボランティアの皆さんにご協力いただきお餅つきが行われました。お昼に「あんこ・きなこ・大根おろし」の三種類のお餅を皆で美味しくいただきました。



### スキー場がオープンしました

12月12日(土)に白樺高原国際スキー場及び、しらかば2in1スキー場がオープンいたしました。

この日を待ちわびていたスキーヤーの皆さんが、スキーやスノーボードなど初滑りを楽しみました。

### わら細工・お手玉づくりを楽しむ会

12月12日(土)、老人福祉センターにて、わら細工・お手玉づくりを楽しむ会が開催されました。しめ縄とお手玉づくりに分かれ、講師の老人クラブの方に手ほどきをうけ、参加された小学生・保護者の皆さんは熱心に思い思いの作品を作りました。



### 児童館のちびっこ広場

12月11日に児童館でちびっこ広場が行われ、お誕生日会該当者6人に、ボランティアさんの手作りうさぎのお人形がプレゼントされました。



●お問い合わせは● 立科町役場 TEL.56-2311 FAX.56-2310 有線 2311(代表)

- |               |                     |                    |                     |
|---------------|---------------------|--------------------|---------------------|
| ■ハートフルケア たてしな | TEL 56-1955 有線 4501 | ■白樺高原総合観光センター(観光課) | TEL 55-6201         |
| ■中央公民館(事務室)   | TEL 56-2311 有線 4000 | ■老人福祉センター(社会福祉協議会) | TEL 56-1825 有線 4091 |
| ■たてしな人権センター   | TEL 56-0059 有線 5936 | ■立科町体育センター         | TEL 56-3373 有線 3008 |
| ■こども未来館(児童館)  | TEL 56-0248 有線 8888 | ■たてしなの里 権現の湯       | TEL 56-0606 有線 4126 |

## 立科小6年2組 ハッスル賞を受賞

「第9回ふるさとCM大賞NAGANO」に立科小学校6年2組が出場しました。CMタイトル「おいしい蓼科牛」の作品が87作品中最終審査30作品にノミネートされ、12月6日に長野市若里市民文化ホールにおいて最終審査がありました。農協の協力もいただきクラス26名全員の意気もびったり、本番は緊張しながらも元気よく演技できハッスル賞を受賞しました。

ハッスル賞の受賞により、平成22年の1年間の中で、CMで30回放映されます。また、1月3日(日)午後2時55分～4時25分放送の、「第9回ふるさとCM大賞NAGANO」の番組で審査会の模様が放映されます。皆様ご覧ください。



## 冬山シーズン到来!

12月9日、女神湖畔にて、関係者が見守る中冬山開きの行事が行われました。厳粛に神事が執り行われ、冬山の安全祈願をいたしました。12月12日には、白樺高原国際スキー場及びしらかば2in1スキー場がオープンいたしました。



## 立科小 2年1組 きんなん売り

「きんなんいかがですか…一袋100円です。お願いします。」大きな元気な声が役場庁舎内に響き渡りました。何だろう?とフロアを見ましたら、小学生が4人、きんなんを売りに見えたのでした。

2年1組が生活科の授業中、校庭で秋の草花や紅葉観察をしていた時に児童がきんなんが落ちているのを発見し、皆で拾い、自分たちで洗って乾かして450袋詰めました。11月30日の授業で、児童達が分散して、JA・役場・立中・徳花苑などへ売りに行きました。また保護者にも買ってもらい完売したそうです。児童達はこの売上金を活用し、公共交通などで行ける範囲の場所で社会見学を計画し、1月に実行予定だそうです。



## 町内のイルミネーション

町の青木様宅



上房バス停前



東信日軽(株)様



白樺高原総合観光センター前



権現の湯